

# 建材中のアスベスト分析について

## ～JIS A 1481 を中心に～ (1/2)



### JIS 法によるアスベスト分析について【JIS A 1481 規格群】

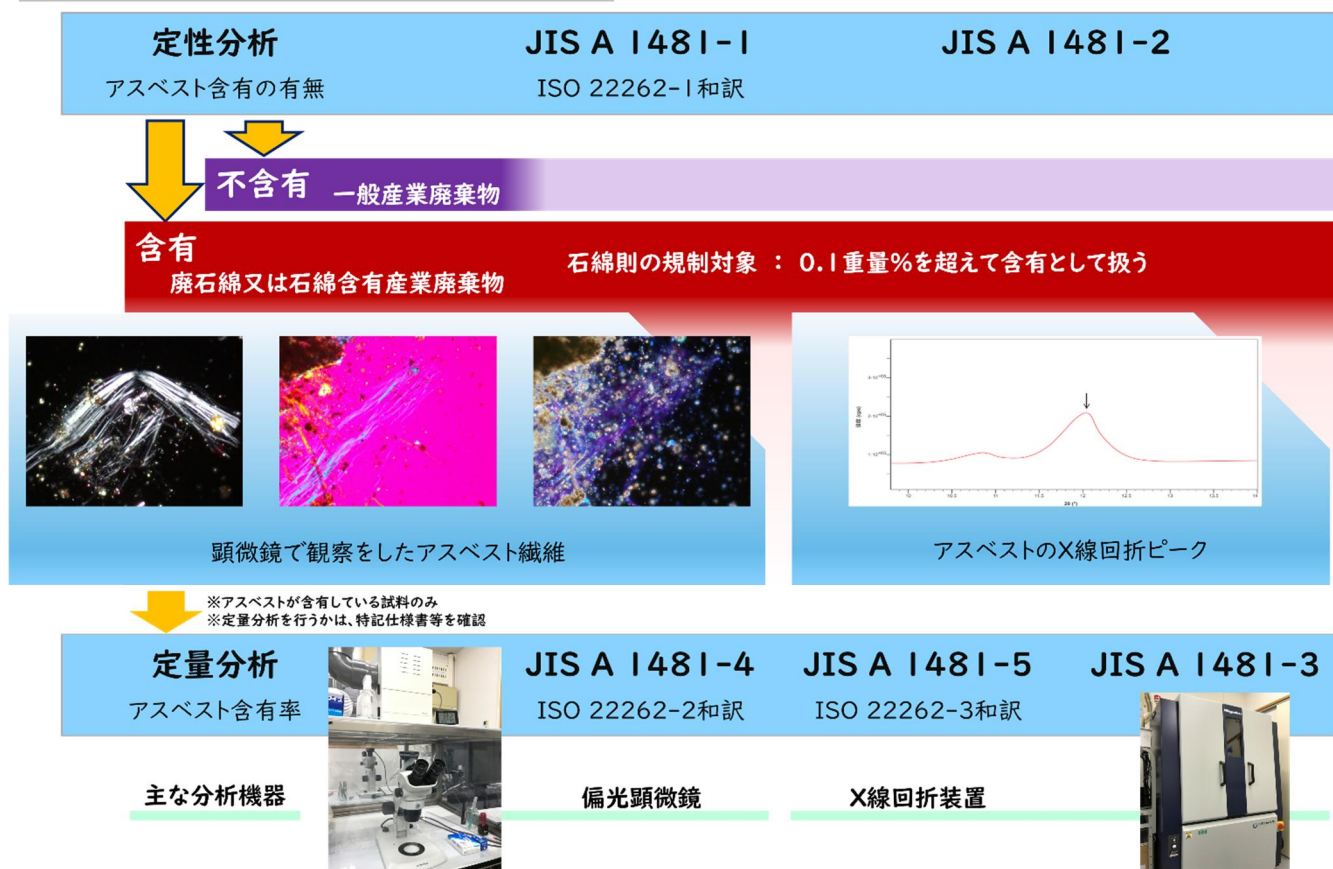
事業者が建築物又は、工作物の解体、及び破砕等の作業を行う際は、石綿（アスベスト）使用の有無を事前に調査する必要があります。石綿障害予防規則第3条第2項では、「石綿等の使用の有無を分析により調査すること」を規定しています。

この調査は、「石綿等がその重量の0.1%を超えて含有するか否か」について、JIS A 1481 規格群の分析方法で行う必要があります。

この規格にはアスベストが重量あたり0.1%を超えて含有するか否かを調べる定性分析法と、実際にアスベストが対象試料の重量あたりにどれだけ含有しているかを調べる定量分析法が規定されています。その内容は、2008年に施行された旧JIS規格に準拠したJIS A 1481-2、JIS A 1481-3と、2014年以降に制定されたISOによる国際標準規格を日本産業規格としてまとめたJIS A 1481-1、JIS A 1481-4、JIS A 1481-5によって構成されています。

JIS A 1481-2は、建材製品中のアスベストを定性分析する方法ですが、天然鉱物及びそれを原料としてできた製品の分析は対象としていません。ただし、吹付けバーミキュライト中のアスベストの有無についての定性分析は可能です。また、JIS A 1481-3及び4、5は、定性分析によりアスベストの含有が確認された試料のみ定量分析を行います。

#### － 分析方法の概要 －



#### ■事業内容■

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| ①環境管理に伴う調査・測定・化学分析  | ⑤アスベスト分析          |
| ②ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | ⑥絶縁油中のPCB分析       |
| ③水道法第20条に基づく水質検査    | ⑦労働衛生管理に伴う作業環境測定  |
| ④製品開発・品質管理に伴う化学分析   | ⑧土壌分析・建設発生土(残土)分析 |

# 建材中のアスベスト分析について

## ～JIS A 1481 を中心に～ (2/2)



### ・ Q & A

Q.1 石綿事前調査結果報告システムの分析調査を実施した者とは？

A.1 石綿障害予防規則第三条第六項の規定に基づき厚生労働大臣が定める者（分析調査者）に該当する者になります。当社では、試験検査結果書に分析者とその講習実施機関名を記載しております。また、分析調査のみご依頼の際は、書類・現地調査を行った事前調査を実施した者、石綿使用建築物等解体作業に係わる石綿作業主任者（もしくは選任予定者）はお客様ご自身でご登録いただきますようお願い致します。

Q.2 定性分析は JIS A 1481-1 と JIS A 1481-2、どちらで行えばよいですか？

A.2 JIS A 1481-2 は天然鉱物を原料とした製品は分析の対象外です。また、当社の JIS A 1481-1 分析では、試料の各層ごとの分析結果をお出ししています。

例えば、P タイルなどの試料であれば、本体か接着剤か、どちらにアスベストが含有しているかを添付資料に記載させて頂いております。公共施設等の分析の際は、仕様書等に記載されている方法で行うことになります。

### ・ 参考資料など

採取や改修・解体工事などでは、国土交通省の目で見えるアスベスト建材（第2版）<sup>※1</sup>や厚生労働省の石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル<sup>※2</sup>が、廃棄に関して環境省の石綿含有物等処理マニュアル（第3版）<sup>※3</sup>が参考になります。

当社 HPでもアスベスト分析についての解説等を掲載しております。また、調査や解体時の測定ポイント、届け出、廃棄処分等々のアスベストに関連する法律を踏まえながら、事前調査から廃棄に至るまでをまとめた小冊子を進呈しております。進呈につきましては、当社 HP 内のお問い合わせフォームよりお申込みいただけます。

定性分析の JIS A 1481-1 (KR14005) や JIS A 1481-2 (KR17003)、定量分析 (KR17004) については、より詳細な資料として当社発行物のザ・ナイツレポートがございます。建材中のアスベスト分析をご検討中の際は、是非ご一読下さい。

当社では建築物石綿含有建材調査者による試料採取の対応や、（一社）日本環境測定分析協会における「建材中のアスベスト分析技能試験」合格者、（一社）日本作業環境測定協会主催「石綿分析技術の評価事業」A ランクを取得している技術者が担当致します。

詳しくはQRコードの当社お問い合わせフォーム（24 時間受付）から、もしくは 分析担当者（フリーダイヤル0120-01-2590）まで、お気軽にお問い合わせ下さい。（営業時間 平日 8 時 30 分から 17 時 45 分）

お問い合わせフォーム



当社ホームページURL: [https://www.knights.jp/ana/asb/asb\\_index.html](https://www.knights.jp/ana/asb/asb_index.html)

※1 出典：国土交通省ホームページ ([http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/01/010425\\_3\\_.html](http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/01/010425_3_.html))

※2 出典：厚生労働省ホームページ

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukijun/sekimen/jigyo/ryuijikou/index\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/sekimen/jigyo/ryuijikou/index_00001.html))

※3 出典：環境省ホームページ (<http://www.env.go.jp/recycle/misc/asbestos-dw/>)

The Knights of Environmental Science

内藤環境管理株式会社

〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2

TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817

URL: [www.knights.co.jp](http://www.knights.co.jp)

### ■ 事業内容 ■

①環境管理に伴う調査・測定・化学分析

②ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定

③水道法第 20 条に基づく水質検査

④製品開発・品質管理に伴う化学分析

⑤アスベスト分析

⑥絶縁油中のPCB分析

⑦労働衛生管理に伴う作業環境測定

⑧土壌分析・建設発生土（残土）分析

